【情報提供】禁煙治療について

■現在、ファイザー社の禁煙補助薬チャンピックスの出荷停止に伴い、従来のように禁煙治療を受けられない状況となっています。

チャンピックス（バレニクリン）

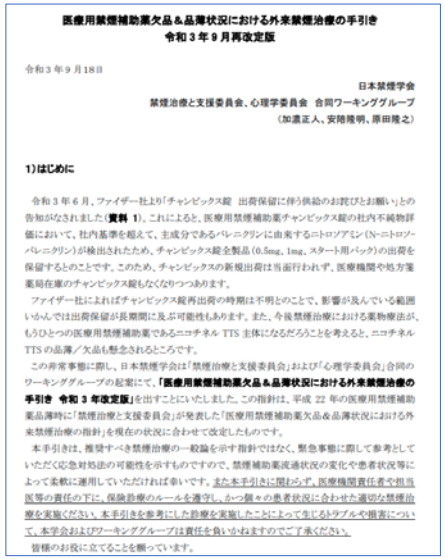
【情報提供】禁煙治療について

【日本禁煙学会】

医療用禁煙補助薬欠品＆品薄状況における外来禁煙治療の手引き 令和3年9月再改定版

http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/information/20210916.pdf

「禁煙補助薬は確かに禁煙成功率を上昇させるが、禁煙に必須のものではない。禁煙補助薬が治療の場に登場する以前には、医療者等の面接が患者の禁煙を助けるもっとも根本的な治療手段であり、それは禁煙補助薬が使われるようになった現在でも変わることはない」



医療用禁煙補助薬欠品＆品薄状況における外来禁煙治療の手引き
令和３年９月再改定版

令和３年９月18日

日本禁煙学会
禁煙治療と支援委員会、心理学委員会　合同ワーキンググループ
（加濃正人、安陪隆明、原田隆之）

1)はじめに

令和３年６月、ファイザー社より「チャンピックス錠　出荷保留に伴う供給のお詫びとお願い」との告知がなされました（**資料 1**）。これによると、医療用禁煙補助薬チャンピックス錠の社内不純物評価において、社内基準を超えて、主成分であるバレニクリンに由来するニトロソアミン（N-ニトロソ-バレニクリン）が検出されたため、チャンピックス錠全製品（0.5mg、1mg、スタート用パック）の出荷を保留するとのことです。このため、チャンピックスの新規出荷は当面行われず、医療機関や処方薬局在庫のチャンピックス錠もなくなりつつあります。

ファイザー社によればチャンピックス錠再出荷の時期は不明とのことで、影響が及んでいる範囲いかんでは出荷保留が長期間に及ぶ可能性もあります。また、今後禁煙治療における薬物療法が、もうひとつの医療用禁煙補助薬であるニコチネル TTS 主体になるだろうことを考えると、ニコチネル TTS の品薄／欠品も懸念されるところです。

この非常事態に際し、日本禁煙学会は「禁煙治療と支援委員会」および「心理学委員会」合同のワーキンググループの起案にて、**「医療用禁煙補助薬欠品＆品薄状況における外来禁煙治療の手引き　令和３年改定版」**を出すことにいたしました。この指針は、平成 22 年の医療用禁煙補助薬品薄時に「禁煙治療と支援委員会」が発表した「医療用禁煙補助薬欠品＆品薄状況における外来禁煙治療の指針」を現在の状況に合わせて改定したものです。

本手引きは、推奨すべき禁煙治療の一般論を示す指針ではなく、緊急事態に際して参考としていただく応急対処法の可能性を示すものですので、禁煙補助薬流通状況の変化や患者状況等によって柔軟に運用していただければ幸いです。また本手引きに関わらず、医療機関責任者や担当医等の責任の下に、保険診療のルールを遵守し、かつ個々の患者状況に合わせた適切な禁煙治療を実施ください。本手引きを参考にした診療を実施したことによって生じるトラブルや損害について、本学会およびワーキンググループは責任を負いかねますのでご了承ください。

皆様のお役に立てることを願っています。

禁煙のための薬剤

医療機関（禁煙外来）で処方してもらうくすり

医療用ニコチンパッチ

チャンピックス（バレニクリン）

ニコチネルパッチ

シガノンCQ

ニコレットガム

ニコチネルガム

OTC用ニコチンパッチ　薬局で購入できる　ニコチンガム

禁煙支援マニュアル

2018年5月、増補改訂版が公表されました。

http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/kin-en-sien/manual2/addition.html

- 禁煙を希望する方々に対し、「喫煙と健康」に関する健康教育を行うための必要な基礎知識や、実施方法、留意事項等を解説したもの。
- 第二版改訂からの5年間には、2020年東京オリンピック･パラリンピック競技大会を契機とした受動喫煙対策の強化への社会的要請や、日本人の非喫煙者を対象とした受動喫煙と肺がんとの関連が科学的に示されるなど、受動喫煙に関する大きな状況の変化が生じた。
- アイコス、グロー、プルームテックといった新たなたばこも登場し、環境変化を受け、主にこれらに関する新たな科学的知見が追加された。

まだ読んでいない方はぜひご覧ください！！

禁煙支援マニュアル（第二版）
増補改訂版

厚生労働省 健康局 健康課編